



# お能、はじめまして。



8

能は、能役者が身に着ける  
面や装束などの能道具と、謡・  
舞・楽器とが響きあい、物語が  
ひろがる日本の伝統芸能です。  
尾張徳川家が大切に受け継い  
できた名品を通してその魅力に  
ふれる展覧会。  
お能に出会う、はじめの一歩に  
なりますように。

【能面】  
1 黄地地車取(尾長島文金襴長袖) 江戸時代 17-18世紀 尾張徳川家蔵  
2 黄地地車取(尾長島文金襴長袖) 江戸時代 17-18世紀 尾張徳川家蔵  
3 紅白段地に花の丸文唐織(部分) 江戸時代 18世紀 尾張徳川家蔵  
4 赤白段地に花の丸文唐織(部分) 江戸時代 18世紀 尾張徳川家蔵  
5 赤白段地に花の丸文唐織(部分) 江戸時代 18世紀 尾張徳川家蔵  
6 黒地に花の丸文唐織(部分) 江戸時代 18世紀 尾張徳川家蔵  
7 黒地に花の丸文唐織(部分) 江戸時代 18世紀 尾張徳川家蔵  
8 黒地に花の丸文唐織(部分) 江戸時代 18世紀 尾張徳川家蔵  
9 黒地に花の丸文唐織(部分) 江戸時代 18世紀 尾張徳川家蔵  
10 黒地に花の丸文唐織(部分) 江戸時代 18世紀 尾張徳川家蔵  
11 黒地に花の丸文唐織(部分) 江戸時代 18世紀 尾張徳川家蔵  
12 黒地に花の丸文唐織(部分) 江戸時代 18世紀 尾張徳川家蔵  
13 黒地に花の丸文唐織(部分) 江戸時代 18世紀 尾張徳川家蔵  
14 黒地に花の丸文唐織(部分) 江戸時代 18世紀 尾張徳川家蔵  
15 黒地に花の丸文唐織(部分) 江戸時代 18世紀 尾張徳川家蔵  
16 黒地に花の丸文唐織(部分) 江戸時代 18世紀 尾張徳川家蔵  
17 黒地に花の丸文唐織(部分) 江戸時代 18世紀 尾張徳川家蔵  
18 黒地に花の丸文唐織(部分) 江戸時代 18世紀 尾張徳川家蔵  
19 黒地に花の丸文唐織(部分) 江戸時代 18世紀 尾張徳川家蔵  
20 黒地に花の丸文唐織(部分) 江戸時代 18世紀 尾張徳川家蔵



記念講座

入門編

「お能、はじめまして。」

講師：辰巳満次郎氏(シテ方宝生流能楽師)  
日時：6月28日(日)午後1時30分～3時(開場：午後1時)  
会場：徳川美術館 講堂  
定員：90名(事前申込制/先着順/会員先行申込あり)  
受講料：2,000円(税込/入館料別途必要)  
申込：5月26日(火)午前10時開始

土曜講座

「能を識る～道具から見るお能～」 野村弥生(学芸部 学芸員)  
日時：7月4日(土)午後1時30分～3時(開場：午後1時)  
会場：徳川美術館 講堂  
定員：100名(事前申込制ですすでに満席)  
※キャンセルが出た場合のみ当日受付可(1回1,000円/入館料別途必要)

【お能のしるし】

発売日：5月26日(火)午前10時開始

高野聖講座

ムジナバケール×徳川美術館  
共同企画展示「現代クリエイターとの遭遇」  
会期：6月25日(木)～7月12日(日)  
会場：本館展示室



古文書講座

「7代徳川宗春～藩政の再検討～」 深井雅海(徳川林政史研究所 所長)  
日時：6月27日(土)午後1時30分～3時(開場：午後1時)  
会場：徳川美術館 講堂  
定員：100名(事前申込制ですすでに満席)  
※キャンセルが出た場合のみ当日受付可(1回1,000円/入館料別途必要)